

オレンジ色の鐘が吊るされたように咲く

< 植物名 >

サンダーソニア
アウランティアカ

水やり

水の与えすぎに注意。土の表面が乾いたら適度な水やりを。

置き場所

室内の日当たりの良い場所、または戸外の半日陰に置く。

用土肥料

砂質の土壌が適している。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

冬場は半耐寒性なので、暖地以外では室内に取り込むか温室で育てる。

使い方 切花、鉢植え、花壇

学名 Sandersonia aurantiaca

英名

属名 サンダーソニア

科名 イヌサフラン

性状(分類) 球根植物

原産地 南アフリカ

花の色 黄橙

開花期 夏

購入時期

草丈 100 cm

ID 218

季節 夏

JFコード 16219



冬越しと置き場所

日光を好む。室内の日当たりの良い場所、または戸外の半日陰に置く。なるべく雨に当てないように注意する。冬場は半耐寒性なので、暖地以外では室内に取り込むか温室で育てる。

その他の解説

砂質の土壌が適している。

特徴1

乾燥には比較的強い方であるが過湿に弱く、水の与えすぎに注意する。土の表面が乾いたら適度な水やりを。花後は葉が黄変してきたら水やりを中止し、鉢のまま乾燥状態で春まで保存する。

特徴2

南アフリカで発見された特異な球根植物で、オーランチアカ(アウランティアカ=オレンジ色を意味)という1種のみだとされている。その名前のとおり、愛らしい釣鐘形の黄橙色の小花が鈴なりに咲く。花は10日ほど持ち、切花としての人気も高く、フラワーアレンジメントなどにも多用される。